

3 軸デジタル加速度計(加速度センサ)

35203B(3 軸), 25203B(2 軸), 15203B(1 軸)

加速度範囲 ±1g～±15g

プログラム可能な加速度範囲とフィルターカットオフ周波数
静的及び動的加速度測定



特長と利点

ユーザー自身でできる設定条件

加速度計各軸のアナログ/デジタル出力レンジとローパスフィルターは内蔵の RS485 インターフェースを通して設定できます。オプションで RS-485 を RS-232 へ変換するアダプターがあります。

RS-485 シリアルとアナログ出力

較正され、レンジ指定されたフィルター後のデータが RS-485 を経て 3M ビット/秒までの速度で伝送されます。3 個までの較正され、レンジ指定され、フィルターされたチャンネルからのアナログ出力が用意されています。

広い温度範囲での高精度と高い直線性

温度や経年変化による変動を最小限にすることにより、加速度計の精度は改善されます。各軸のセンサは、-40°C から+85°Cの温度の範囲で動作します(T004)。

較正データの内蔵

各センサのための較正データは加速度計の中に保持されます。

自己診断

自己診断命令群は、チャンネルの信頼性と配線接続の良否を検証するのに役立ちます。

内蔵電源制御

+8.5 から+36 ボルトの DC 電源で動作します。このデジタル加速度計は、連続反転バッテリーと負荷ダンブ過渡的電圧に耐えられるので、自動車の計測用途に最適です。MIL-STD-704A コンパチブルです。

最少の配線手順で容易に取付けができます

内蔵のターミナルブロックもしくは、9 ピンコネクター付のケーブルのために、配線が簡便になっています。底面と裏面にあるタップ付ホールは水平、垂直の取付けを容易にしています。

劣悪な環境に適応

このデジタル加速度計は、頑強で、劣悪な環境条件の下でも使用できます。

設定用 ICU ソフトウェア

ICU ソフトウェアの使用のためには、OS Windows(XP)および RS-232 通信ポートを装備したコンピュータと RS-485 を RS-232 に変換するアダプターが必要です。ICU ソフトウェアは Summit Instruments 社のホームページからダウンロードできます。

迅速で容易な加速度測定

加速度計 35203B は、取扱い容易でユーザーが設定出来ます。3 個の加速度計と温度センサー、シグナルプロセッサー、RS-485 インターフェースと 3 個のアナログ出力端子が小さな取付け容易なパッケージの中に組み入れられています。

すべてのチャンネルは、データのスキュー効果を取除くために同時にサンプリングされます。デジタル信号プロセッサーは、16 ビットサンプル、フィルター、レンジ、42,500 サンプル/秒/チャンネルまでの較正補償を管理しています。デジタルデータは、3M ビット/秒までの速度で、伝送されます。

出力レンジ設定、フィルター周波数設定と各チャンネルの較正は、テレメトリーの設定方法と同様に、RS-485 コマンドプロセッサーを通して、ユーザーが設定できます。CRC-16 エラチェック機能は命令言語とデータの信頼性を高めるために使われています。

組み込まれている温度センサーは、残留温度効果に対して補正を必要とする精密な用途のために使用できます。1 軸及び 2 軸加速度計も可能です。



35170A マウンティング アダプター

ご注意：仕様等のご通知なく変更されます。
2010.5.14

